

## 4 地域生活支援事業

### (1) 必須事業

#### ① 理解促進研修・啓発事業

障がいのある人が日常生活上で生じる社会的障壁を除去するため、障がいのある人や障がい特性等への理解を深めることを目的とした研修・啓発等を行います。

#### 【実績】

「ノーマライゼーション推進事業」として、学校や企業、地域などを対象としたノーマリー教室、市民が障害福祉サービス事業所等を訪問し、職員や利用者等と交流する事業所等訪問、障がい者週間記念行事を実施し、その活動を周知する情報誌を発行しています。

また、手話の普及および啓発、理解促進を図る「手話出前講座」や「小学生親子手話講座」、授産製品の販売を通じ、障がいのある人への理解促進を図る「授産製品販売促進事業」、障害者差別解消法の啓発、内部障がい等により援助や配慮等を必要としていることが外見からは分かりにくい方が、周囲からの配慮を必要としていることを知らせるヘルプマークの配付等を行っています。

#### 【見込み】

「ノーマライゼーション推進事業」等を継続して実施し、障がいのある人への理解促進を図ります。

#### ② 自発的活動支援事業

障がいのある人やその家族等が自発的に行う活動に対する支援を行います。

#### 【実績】

「ボランティア活動支援事業」として、精神障がい者の自助グループであるボランティア活動団体に対する支援を行っています。

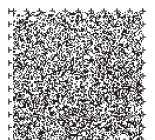
#### 【見込み】

「ボランティア活動支援事業」を継続して実施し、ボランティア活動団体への支援を行います。

#### ③ 相談支援事業

##### ア 障害者相談支援事業

障がいのある人やその家族からの相談に応じ、障害福祉サービス等の利用援助や各種専門機関の紹介など必要な情報の提供や助言等を行うとともに、虐待の防止・早期発見のための援助を行います。



**【実績】**

区 分	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	か所		2	2	2
実 績 B	か所	2	2	2	2
差 引 き (B-A)	か所		0	0	0

現在、2か所の事業所で必要な支援を行っており、うち1か所は、基幹相談支援センターとして運営しています。

**【見込み】**

区 分	単 位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	か所	2	2	2

今後も、2か所のうち、1か所は基幹相談支援センターとして障害者相談支援事業を運営します。

**イ 基幹相談支援センター等機能強化事業**

一般的な相談支援事業に加え、特に必要と認められる能力を有する専門的職員の配置や、地域の相談支援事業者等に対する指導・助言、人材育成の支援、地域移行に向けた取組等を実施し、相談支援機能の強化を図ります。北斗市および七飯町との2市1町により実施しています。

**【実績】**

社会福祉士等の資格を持つ専門職員の配置、相談支援事業者を訪問しての指導・助言の実施および研修会を実施し、人材育成の支援等を行いました。

**【見込み】**

今後も、相談支援機能の強化を図ります。

**ウ 住宅入居等支援事業（居住サポート事業）**

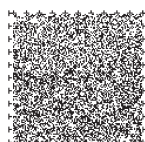
賃貸契約による一般住宅への入居にあたって支援が必要な障がいのある人に対し、必要な調整や家主への相談・助言等を通じて、地域生活の支援を行います。

**【実績】**

相談支援事業として、住宅入居に関する相談にも対応しています。

**【見込み】**

今後も、対象者からの相談に応じ、生活の支援を行います。



#### ④ 成年後見制度利用支援事業

障がいがあることにより、判断能力が不十分で、成年後見制度の利用が必要な人に対し、一定の要件を満たす場合に、申立費用の助成や後見人等の報酬の助成を行います。

##### 【実績（年あたり）】

区 分	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	人		35	45	59
実 績 B	人	23	32	42	57
差 引 き (B-A)	人		-3	-3	-2

函館市成年後見センターとの連携により、相談件数は増加傾向にあり、これに伴い市長申立等の対象となる事例も増加しています。

##### 【見込み（年あたり）】

区 分	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	人	68	79	90

市長申立の窓口が令和3年度から函館市成年後見センターとなったことにより、相談件数が増えたことから、対前年度の増加人数の平均を算出し、令和6年度以降を見込みました。

#### ⑤ 成年後見人法人後見支援事業

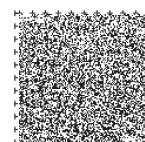
成年後見制度を適正に行うことができる法人を確保できる体制を整備するとともに、市民後見人の活用を含めた法人後見の活動を支援します。

##### 【実績】

函館市成年後見センターにおいて、福祉事業者向け法人後見実施のための研修会を開催しました。

##### 【見込み】

今後も、函館市成年後見センターにおいて、研修会を開催するなど、法人後見の活動を支援します。



## ⑥ 意思疎通支援事業

### ア 手話通訳者・要約筆記者派遣事業

聴覚、言語機能または音声機能の障がいのため、意思疎通に支障のある人に対し、手話通訳者・要約筆記者を派遣します。北斗市および七飯町との2市1町により実施しています。

#### 【実績（年あたり）】

区 分	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	件		1,331	1,331	1,331
実 績 B	件	1,027	1,172	1,318	1,312
手話通訳者	件	1,014	1,130	1,268	1,167
要約筆記者（手書き）	件	5	8	13	36
要約筆記者（PC）	件	8	34	37	109
差 引 き（B-A）	件		-159	-13	-19

主に、通院時や講演会、会議等での利用があります。

#### 【見込み（年あたり）】

区 分	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	件	1,312	1,312	1,312

令和5年度と同数を見込みました。

### イ 手話通訳者設置事業

聴覚、言語機能または音声機能の障がいのため、意思疎通に支障のある人を支援するため、専任の手話通訳者を配置します。

#### 【実績】

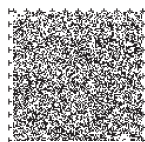
区 分	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	人		2	2	2
実 績 B	人	2	2	2	3
差 引 き（B-A）	人		0	0	1

現在、障がい保健福祉課に2人、亀田福祉課に1人、手話通訳者を配置しており、手話を必要とする聴覚障がい者からの相談等に対応しています。

#### 【見込み】

区 分	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	人	3	3	3

令和5年度の人数と同数



## ウ 代筆・代読支援員派遣事業

視覚障がいにより読み書きが困難な方に対し、本人に代わって読み書きを行う代筆・代読支援員を派遣します。

### 【実績（年あたり）】

区 分	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	件				
実 績 B	件			165	203
差 引 き (B-A)	件				

### 【見込み（年あたり）】

区 分	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	件	203	203	203

令和5年度の件数と同数を見込みました。

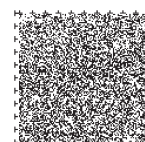
## ⑦ 日常生活用具給付等事業

在宅の障がい者に対し、日常生活の便宜を図るため、日常生活用具の給付または貸与を行います。

### 【実績（年あたり）】

区 分	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	件		8,735	9,072	9,422
実 績 B	件	8,394	8,371	8,364	8,012
介護・訓練支援用具	見込	件		17	17
	実績	件	8	16	13
自立生活支援用具	見込	件		41	41
	実績	件	47	44	46
在宅療養等支援用具	見込	件		42	42
	実績	件	71	39	46
情報・意思疎通支援用具	見込	件		207	207
	実績	件	160	135	236
排泄管理支援用具	見込	件		8,424	8,761
	実績	件	8,107	8,128	7,667
居宅生活動作補助用具	見込	件		4	4
	実績	件	1	9	4
差 引 き (B-A)	件		-364	-708	-1,410

日常生活用具給付等事業の利用状況は、第6期の見込みを下回りました。



【見込み（年あたり）】

区 分	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	件	8,401	8,401	8,401
介護・訓練支援用具	件	12	12	12
自立生活支援用具	件	43	43	43
在宅療養等支援用具	件	47	47	47
情報・意思疎通支援用具	件	168	168	168
排泄管理支援用具	件	8,126	8,126	8,126
居宅生活動作補助用具	件	5	5	5

令和2年度から令和5年度の平均件数で見込みました。

⑧ 手話奉仕員養成研修事業

意思疎通を図ることに支障がある障がいがある人の自立した日常生活または社会生活を支援するため、手話奉仕員を養成します。

【実績（年あたり）】

区 分	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	人		130	130	130
実 績 B	人	33	43	41	130
差 引 き (B-A)	人		-87	-83	0

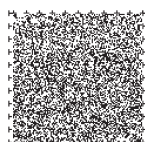
講習の受講者は、定員を下回りました。

【見込み（年あたり）】

区 分	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	人	130	130	130

派遣事業のニーズに対応するため、事業を継続し、引き続き、受講者の確保に努めます。

人数は、各講習の定員の合計で見込みました。



⑨ 移動支援事業

屋外での移動が困難な障がいのある人について、社会生活上必要不可欠な外出および余暇活動等の社会参加のための移動を支援します。

【実績（月あたり）】

区 分	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	人		40	40	40
	時間		335	335	335
実 績 B	人	9	11	12	13
	時間	65	80	92	127
差 引 き (B-A)	人		-29	-28	-27
	時間		-255	-243	-208

移動支援事業の利用状況は、第6期の見込みを下回りました。

【見込み（月あたり）】

区 分	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	人	28	28	28
	時間	183	183	183

過去の実績および余暇活動における利用の増加を考慮して見込みました。

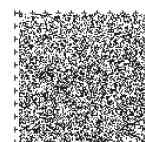
⑩ 地域活動支援センター機能強化事業

障がいのある人が地域活動支援センターに通所し、創作的活動または生産活動などを行うための日中活動の場を提供します。

【実績（月あたり）】

区 分	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	か所		6	6	6
	人		269	269	269
実 績 B	か所	6	6	6	5
	人	400	361	355	329
差 引 き (B-A)	か所		0	0	-1
	人		92	86	60

地域活動支援センター機能強化事業は、第6期の見込みを上回りました。



【見込み（月あたり）】

区 分	単 位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	か所	5	5	5
	人	329	329	329

令和5年度の事業所数および利用者数と同数を見込みました。

⑪ 障害児等療育支援事業

障がいのある児童の地域生活を支えるため、療育に関する相談支援および地域の施設等に対する専門的な相談支援を行います。

【実績（月あたり）】

区 分	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	か所		1	1	1
実 績 B	か所	1	1	1	1
差 引 き (B-A)	か所		0	0	0

障害児等療育支援事業は、第6期の見込みと同数でした。

【見込み】

区 分	単 位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	か所	1	1	1

令和5年度と同数を見込みました。

⑫ 専門性の高い意思疎通支援を行う者の養成研修事業

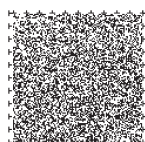
ア 手話通訳者・要約筆記者養成研修事業

身体障がい者福祉の概要や手話通訳または要約筆記の役割・責務等について理解し、必要な技術等を習得した手話通訳者および要約筆記者の養成を行います。

【実績】

区 分	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	人		3	3	3
実 績 B	人	1	9	0	1
差 引 き (B-A)	人		6	-3	-2

令和3年度は、函館開催のため受講者が見込みを上回りました。





**【見込み】**

区 分	単 位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	人	1	1	1

令和5年度と同数で見込みました。

**イ 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修事業**

盲ろう者の自立と社会参加を図るため、盲ろう者向けの通訳・介助員の養成を行います。

**【実績】**

区 分	単 位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	人		2	2	2
実 績 B	人	1	0	0	1
差 引 き (B-A)	人		-2	-2	-1

盲ろう者向け通訳・介助員養成研修事業は、第6期の見込みを下回りました。

**【見込み】**

区 分	単 位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	人	1	1	1

令和5年度と同数で見込みました。

**ウ 失語症者向け意思疎通支援者養成研修事業**

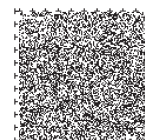
失語症者の自立と社会参加を図るため、失語症者とのコミュニケーション手法等の指導を行い、意思疎通支援者を養成する事業です。

**【実績】**

本事業は、北海道が実施していますが、市内に意思疎通支援者がいないため実績はありません。

**【見込み】**

ニーズ等の把握に努め、北海道が開催している養成研修を活用し、意思疎通支援者の確保を図ります。



⑬ 専門性の高い意思疎通支援を行う者の派遣事業

ア 手話通訳者・要約筆記者派遣事業

聴覚に障がいのある人の自立と社会参加を図るため、市区町村を越える広域的な派遣、複数市町村の住民が参加する障がい者団体等の会議、研修、講演または講義等における派遣を可能とするため、手話通訳者または要約筆記者を派遣します。

【実績】

区分	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	人		4	4	4
実績 B	人	0	0	1	4
差引き (B-A)	人		-4	-3	0

手話通訳者・要約筆記者派遣事業は、第6期の見込みを下回りました。

【見込み】

区分	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	人	4	4	4

令和5年度と同数で見込みました。

イ 盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業

盲ろう者の自立と社会参加を図るため、コミュニケーションおよび移動等の支援を行う盲ろう者向けの通訳・介助員を派遣します。

【実績】

区分	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第6期見込量 A	人		24	24	24
実績 B	人	0	0	0	24
差引き (B-A)	人		-24	-24	0

盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業は、第6期の見込みを下回りました。

【見込み】

区分	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度
第7期見込量	人	24	24	24

令和5年度と同数で見込みました。

